

2019年9月号の本欄で、HOME 会議（Hormonising Outcome Measures for Eczema：アトピー性皮膚炎の臨床試験などで核となる評価方法を国際的に統一していく会議）の話を書きました。Long-term control（長期のコントロール）では、ADCT（Atopic Dermatitis Control Tool）と RECAP（Recap of atopic eczema）が採用されました。

今回は ADCT に関して少し詳しくご紹介します。ADCT はアトピー性皮膚炎のコントロール状態に関する調査票で、妥当性が検証されており、6つの簡潔な質問から構成されています。患者による自己管理や日常の診療でも利用出来ます。患者と医師の有意義な対話を促し、疾患モニタリングの改善に役立つよう考案されました。

詳細な情報は <https://www.adcontroltool.com/> のサイトに入ること入手可能です。医師向けの説明と患者向けの説明の両方があります。ADCT の各国語版をダウンロードすることが出来ますが、そのなかに日本語版も含まれています。日常診療では自由に利用出来、無料です。臨床試験に用いる場合には、当該サイトで許可を得る手続きが必要ですが、利用は無料のようです。

6つの具体的な質問内容は以下の通りです。1. この1週間、アトピー性皮膚炎の症状はどの程度でしたか。2. この1週間、アトピー性皮膚炎のために激しいかゆみが起こったことは何日ありましたか。3. この1週間、アトピー性皮膚炎にどの程度悩まされましたか。4. この1週間、アトピー性皮膚炎のためになかなか寝付けなかったり、途中で目が覚めたりすることが何晩ありましたか。5. この1週間、アトピー性皮膚炎がどの程度日常の活動に影響しましたか。6. この1週間、アトピー性皮膚炎がどの程度気分や感情に影響しましたか。

各質問に対して5つの選択肢から答えることにより、1問当たり0～4点、合計で0～24点で評価されます。合計点数が7点以上の場合などは疾患が良好にコントロールされていない可能性があります。また、5点以上の増減は、臨床的に意義のある悪化や改善を示すと考えられます。アトピー性皮膚炎の治療において長期のコントロールは重要な課題ですので、ADCT のような指標が今後日常診療や臨床試験などで利用されていくことが期待されます。

（佐伯秀久）

— 顧 問 —

大原 國章 大塚 藤男

— 編集委員 —

土田 哲也 五十嵐 敦之 相馬 良直 林 伸和 佐伯 秀久

「皮膚科の臨床」第62巻 第8号 7月号

2020年7月1日発行（毎月1回1日発行）

定 価（本体 2,700 円＋税）

年間購読料金 定価（本体 42,100 円＋税）

〔年間13冊（臨時増刊号、増大号を含む）の誌代〕

〔年間予約購読者に限り送料無料〕

発 行 所 金原出版株式会社

発 行 者 福村 直樹

〒113-0034 東京都文京区湯島 2-31-14

TEL 03(3811) 7165〔編集室直通〕

TEL 03(3811) 7184〔営業部直通〕

FAX 03(3813) 0288

ホームページ <http://www.kanehara-shuppan.co.jp>

振替口座 00130-1-191269

印 刷 所 三報社印刷株式会社 TEL 03(3637)0005

広告申込先 福田商店 TEL 06(6941)5600

- ・本誌に掲載する著作物の複製権、翻訳・翻案権、上映権、譲渡権、公衆送信権（送信可能化権を含む）、貸与権、二次的著作物への利用に関する原著作者の権利は、金原出版株式会社が保有します。

・JCOPY＜出版者著作権管理機構 委託出版物＞

本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に、出版者著作権管理機構（TEL：03-5244-5088、FAX：03-5244-5089、E-mail：info@jcopy.or.jp）の許諾を得てください。